島根県看護協会情報誌

あかね雲

2015. 5.7
NO.145

假屋崎省吾生花展 大根島由志園

平成27年度 通常総会特集

◆協会長あいさつ……P1
◆平成27年度通常総会プログラム……P3
◆平成27年度重点事業並びに事業計画……P4
◆平成27年度改選役員、推薦委員の選任(案)…P12
◆平成27年度収支予算……P13
◆平成28年度日本看護協会通常総会
代議員・予備代議員の選出について(案)……P16

特別講演　講　師:手島恵氏
テーマ「今、看護職だからできること
ー拡がる看護の力ー」

発行／公益社団法人島根県看護協会
発行責任者／春日順子　編集／広報委員会

平成27年度 島根県看護協会通常総会の開催にあたって

公益社団法人島根県看護協会
会　　長　春　日　順　子

会員の皆さまには、日頃より協会事業につきましてご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。公益社団法人として、県民の健康な生活の実現を願って、信頼され存在意義のある職能団体となれるよう邁進して参りました。

2025年まで（これまで国を支えてきた団塊世代が、75歳を迎え後期高齢者となり医療費等社会保障費が急増）あと10年です。進展する少子超高齢社会の中、医療提供の在り方は「病院から在宅へ」に変化し、地域包括ケアシステムの構築を進める中で、看護の果たす役割への期待は広がっています。国は、昨年６月「医療介護総合確保推進法」を制定、関連する医療法や保健師助産師看護師法などの法改正が行われています。看護に関連が深いものとして「特定行為に係る看護師の研修制度」「ナースセンター届出制度」「病床機能報告制度」「新たな財政支援制度」などがあります。

日本看護協会は、2025年を見据え「看護の将来ビジョン」を示し、いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護を表明しようとしています。

“平成27年度重点事業”は、激変する社会の動向を背景に以下のとおりとしました。

１．地域包括ケアシステム推進のための医療機関・訪問看護・介護福祉施設等との連携強化と看護の充実及び看看連携の推進

地域包括ケアシステムを構築する中で、これからの医療・介護サービスは在宅療養を基本とした地域単位の提供体制となる。住み慣れた地域や自宅で必要なサービスが適切に提供されるため医療と介護をつなぎ地域の特性に応じた密接な連携・協働が必要です。

看護職員の質と量の確保・充実が喫緊の課題である。看看連携、看護と介護の連携のため多職種と情報交流の機会をもち、地域包括ケア推進のための課題について検討する。

２．安全に安心して働き続けられる勤務環境改善の推進

安全・安心して働き続けられる職場づくりを目標に、平成24年度から４年間WLB推進ワークショップに取り組み今年が最終年。県内病院の３割が参加し好事例も多数報告されている。今後、この事業で蓄積した経験値や手法、成果を生かし、本県に新設される「勤務環境改善支援センター」と連携・協働しながら働き続けられる職場づくりを推進する。

また、看護職の労働環境の整備を推進するため「労働と看護の質データベース（DiNQL）」事業への参加を促し支援していく。

３．就業と定着を推進するためのナースセンターの機能強化及びナースセンター届出制度の周知と届出者への就業支援の強化

第５次ナースセンターコンピュータシステム（NCCS）の運用開始により、求人求職登録

者を呼び戻し、就業支援を強化する。また「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の改正により10月から離職時のナースセンターへの届け出が開始される。円滑な届出システムの開始に加え、そのデータを活用した就業支援、潜在化防止への支援を強化する。

４．看護師の役割拡大に伴う「特定行為に係る研修制度」の周知

保健師助産師看護師法の改正により、本年10月より「特定行為に係る看護師の研修制度」が施行される。県内でも研修をすでに修了、或は修了予定の看護師がいる。安全性を担保しながら安心して専門性を発揮できる制度となるよう、制度の趣旨や内容等、正確な情報を広く周知し、制度がスムーズに導入できるよう講演等を通し浸透を図る。

５．少子超高齢社会に対応できる看護実践能力の強化とその体制整備

医療提供体制の変化、医療の高度化、少子超高齢社会を迎える社会状況の変化から看護職への期待は高い。本会の使命である教育と研鑽に根差した専門性に基づき、変容する地域のニーズに応える質の高い看護サービスの提供をめざし、教育研修事業を企画・運営する。

６．統括保健師の配置促進と現任教育の充実

保健師には、予防活動の推進や地域包括ケアシステムの構築等期待されている。新たな健康課題や多様化・高度化する住民ニーズに的確に対応するため、保健師活動指針に基づく保健活動の推進や統括保健師の配置推進に向け、理解促進を図るとともに、行政や産業等各分野における保健師一人一人が効果的な保健活動を展開するための資質の向上を図る。

７．助産実践能力の強化に向けた体制整備と充実

少子化や産科医師の不足、高齢化などを背景に分娩取扱施設の減少や、産科の混合病棟化が進行し、助産実践能力を習熟させる機会が減少している。そこで助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）Ⅲ認証の申請を支援し、助産実践能力の向上を図る。また、助産実践能力向上や助産師の地域偏在是正のため「助産師出向支援事業」を推進する。

◆**島根看護学術集会（７月25日開催）**のメインテーマは「これからの看護を創造する」としました。特別講演に松田晋哉産業医科大学教授をお迎えし、2025年への看護の役割と課題について語っていただくことにしています。多数のご参加をお待ちしております。

◆**総会の特別講演**は、千葉大学教授の手島恵氏をお迎えし、**「今、看護職だからできること－拡がる看護の力－」**をテーマに変革の時代に生きる看護職として、今一度看護の立ち位置を確認し、チーム医療の中で看護の力を最大限発揮するには看護として何をしなければならないか、考える機会といたします。

◆今後医療は、病院完結型から地域完結型医療へと大きくパラダイムシフトするでしょう。看護職がやりがいと誇りをもって働き続けられるよう、公益性の高い事業展開と透明性のある組織運営に心がけ事業を展開してまいります。

平成27年度

公益社団法人　島根県看護協会通常総会プログラム

日　　時　　平成27年6月6日(土)　　9：45～12：30
場　　所　　ビッグハート出雲　白のホール　出雲市駅南町1丁目5番地

8：30	開　　場
9：00	受　　付
9：40	オリエンテーション
9：45	開　　会 物故会員への黙祷 会長あいさつ 来賓祝辞 来賓紹介 祝電披露 島根県看護協会長表彰 各種表彰受章(賞)者の披露 （小休憩）
10：30	議長団選出 議事録署名人決定 平成26年度総会議事録朗読 **提出議題審議** 第一号議案　平成27年度役員、監事、推薦委員の選任(案) 平成28年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出 選挙管理委員の任命 投　　票
11：00	**平成26年度活動報告事項** 日本看護協会理事会報告 法人会員会報告 中国四国地区法人会員会報告 都道府県職能委員長会報告 中国・四国地区職能委員長会報告 島根県看護協会理事会報告 職能委員会報告 常任委員会・特別委員会報告 支部活動報告 事業報告 **提出議題審議** 第二号議案　平成26年度決算報告(案)及び監査報告 **平成27年度報告事項** 重点事業並びに事業計画 支部事業計画 収支予算
12：10	選挙結果報告 新役員紹介 退任役員への謝辞、退任役員代表あいさつ 協会歌合唱 会長あいさつ
12：30	閉　　会
13：30	特別講演　テーマ：「今、看護職だからできること－拡がる看護の力－」 講　師：手島　恵氏　千葉大学教授
15：00	終　　了

報告事項

平成 27 年度　重点事業並びに事業計画

島根県看護協会の基本理念に基づき、看護の質向上、働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の３つの柱で活動します。この使命を達成するために次の重点事業並びに事業計画を提案いたします。

＜ 平成 27 年度 重点事業 ＞

1．地域包括ケアシステム推進のための医療機関・訪問看護・介護福祉施設等との連携強化と看護の充実及び看看連携の推進
2．安全に安心して働き続けられる勤務環境改善の推進
3．就業と定着を推進するためのナースセンターの機能強化及びナースセンター届出制度の周知と届出者への就業支援の強化
4．看護師の役割拡大に伴う「特定行為に係る研修制度」の周知
5．少子超高齢社会に対応できる看護実践能力の強化とその体制整備
6．統括保健師の配置推進と現任教育の充実
7．助産実践能力の強化に向けた体制整備と充実

島根県看護協会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を日本看護協会と連携し、以下の通り行います。

◆事業計画は定款第４条の７つの事業に沿って掲載しています。

1．看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2．看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3．看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4．在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
5．日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6．施設の貸与に関する事業
7．その他本会の目的を達成するために必要な事業

・事業内容の**太字**は重点事業、下線は新規事業
・予算額は、直接事業費のみを計上

1．看護教育及び学会等学術振興に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
1－(1) 継続教育に関する事業	**1）教育研修プログラムの企画・実施** **【重・全体】**	Ⅰ　新人を支援する教育（別紙　参照） ○新人・初心者のための研修 ・新人研修１コース ○新人助産師教育プログラム ・新人助産師集合研修 期間：平成 27 年 8 月 21 日～ 23 日（3 日間） ・医療機関相互（交流）研修 期間：平成 27 年 7 月～平成 28 年 2 月 研修施設 正常分娩：マザリー産婦人科医院 異常妊産婦管理・ＮＩＣＵ管理（各２日間） ：島根県立中央病院、松江赤十字病院	 213 2,800

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
		○新人看護職員研修事業 ・新人看護職員多施設合同研修 期間:平成27年4月24日～平成28年1月20日(7日間) ・新人看護職員実地指導者研修 期間：平成27年8月6日～10月27日(5日間) ・新人看護職員教育担当者研修 期間：平成27年9月26日～平成28年1月8日(8日間) ・新人看護職員研修責任者研修 期間：平成27年9月26日～11月16日(3日間) Ⅱ　ジェネラリストを育成する教育 ○自らを高め人を育てるための研修（11コース） 期間：平成27年6月28日～11月15日 ○島根県立大学看護学部との連携研修（2コース） ○衛星通信・インターネット配信研修〔オンデマンド〕(5コース) ○助産師キャリアアップ研修 日時・会場・講師：未定 ○訪問看護師養成講習会ステップ1 期間：平成27年5月15日～10月28日(分散型25日間) Ⅲ　スペシャリストを育成する教育 ○緩和ケアアドバイザー養成研修 期間：平成27年8月4日～平成28年3月4日(分散型) (ELNEC-Jコアカリキュラムの研修4日間含む) Ⅳ　管理者を育成する教育 ○認定看護管理者教育課程ファーストレベル教育 期間：平成27年9月3日～11月27日(分散型28日) ・平成28年2月20日フォローアップ研修・修了式 ○医療安全管理者養成研修 期間：平成27年6月16日～8月8日(8日間) ・医療安全管理者支援ワークショップ 期間：平成27年5/25　7/15　9/30　11/18 平成28年1/14（5日間） Ⅴ　教育者・研究者を育成する教育 ○臨床看護研究計画立案（8/25・26） Ⅵ　協会事業に関連する教育・研修 ○看護管理者研修 ○職能及び委員会による研修（教育計画参照）	6,050 3,744 2,500 6,500 1,629 800 2,432
2－(2) 看護学会・学術集会に関する事業	1）第9回島根看護学術集会開催、並びに抄録集、論文集発行 2）研究論文査読研修	<u>○第9回島根看護学術集会開催</u> メインテーマ「これからの看護を創造する」 特別講演：2025年への看護の役割と課題 講　　師：松田晋哉氏　産業医科大学公衆衛生学教授 開 催 日：平成27年7月25日(土) 会　　場：ビッグハート出雲 ○研究指導者のための研究倫理に関する研修会 講　　師：吾郷美奈恵氏　島根県立大学看護学部教授 会　　場：看護研修センター 開 催 日：平成27年10月20日(火) ○看護研究論文の質向上に向けた査読活用のすすめ 講　　師：吾郷美奈恵氏・石橋照子氏・梶谷みゆき氏 (島根県立大学看護学部教授) 開 催 日：平成27年11月17日(火) 会　　場：島根県立大学出雲キャンパス	965
1－(3) 図書室運営に関する事業	1）図書室の整備	○図書管理システムによる管理 ○図書・雑誌等の新規購入 ○蔵書点検・管理 ○県立図書館による相談指導等	

２．看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
２－(1) 働き続けられる労働環境づくりの推進事業	**1）看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップの実施【重・２】** **2）雇用の質向上取り組み支援** **3）看護職の働き続けられる職場環境づくり研修会の開催【重・２】**	○看護職のWLB推進ワークショップの開催 開催日：平成 27 年 8 月 3 日(月) 参加施設（5 病院：25 年度） ○WLBインデックス調査 ○フォローアップワークショップ 開催日：平成 28 年 1 月 15 日(金) ○看護職のWLB好事例発表会 ○医療勤務環境改善支援とDiNQL事業を推進する研修会予定 開催日：未定 ○看護職の働きやすい職場環境づくりの推進 テーマ：働きやすい職場環境づくり 講　師：奥村元子氏 日本看護協会看護労働確保対策担当専門職 開催日：平成 27 年 11 月 29 日(日) 会　場：看護研修センター	1,643
２－(2) 看護職員確保対策の推進事業（ナースセンター事業）	**1）看護職員確保定着事業【重・３】** **2）ナースバンク事業【重・３】**

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
３－(2) 保健師職能活動の推進	**2) 保健師の専門性の強化に向けた活動** **【重・６】**	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 ○保健師職能研修会（２回：9月、11月） 第１回　テーマ：地域包括ケアシステム 第２回　テーマ：保健師活動指針の推進 －統括保健師の配置推進－ 講師・日程・会場：未定 ○地域包括ケア体制構築に向けた保健師のための研修プログラム参加 ○各保健師団体組織との連携強化 ○保健師職能たより、3月発行 あかね雲・ホームページで保健師職能活動の紹介	634
３－(3) 助産師職能活動の推進	**1) 助産師の専門性の強化に向けた活動** **【重・７】** 2) 両親学級の実施	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 ○助産師のクリニカルラダーステップアップ研修（オンディマンド研修） 開催日・会場：平成27年7月15日(水) 看護研修センター ○助産師のクリニカルラダーレベルⅢ認証申請のための必須研修 ３講座：脳神経、呼吸器・循環器系、代謝系フィジカル（オンデマンド研修） 開催日・会場：平成27年7月18日(土) 看護研修センター ○助産師キャリアアップ研修（再掲） 講師・日程・会場：未定 ○助産師職能研修会 目　的：助産師が産婦人科診療ガイドライン産科編2014の理解を深める 開催日・会場・講師：未定 ○中国・四国ブロック研修に参加 日程と会場：平成27年9月19日(土) 香川県 ○国際的母子保健の事業の視察研修 開催日：平成27年7月20日～22日(月～水) 場　所：パシフィコ横浜 ○妊婦とそのパートナー(夫)への出産準備教育 開　催：松江11回、雲南4回、出雲10回、江津3回	1,263
３－(4) 看護師職能活動の推進	**6) 看護師の専門性の強化に向けた活動** **【重・1・2・5】**	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 ○看護師職能研修Ⅰ テーマ：病床機能分化において重視される看護の機能と在宅復帰率導入が意味すること 講　師：福井トシ子氏　日本看護協会理事 開催日：平成27年12月12日(土) 会　場：看護研修センター ○看護師実態調査 ○看護師職能研修Ⅱ テーマ：認知症への対応 講　師：坂本圭子氏　介護療養型老人保健施設 虹 開催日：平成27年10月31日(土) 会　場：パルメイト出雲 ○介護施設等における看取り研修プログラムの実施（2回開催） 目　的：介護領域における人材の育成とマネジメント力の強化により看取りケアの質向上につながる 開催日：平成27年11月14日(土)、12月5日(土) 会　場：益田地域医療センター医師会病院 ○高齢者の終末期ケアにおける倫理的問題（インターネットリアルタイム配信） 開催日：平成27年11月19・20日(木・金) ○重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修（衛星通信対応） 第１回：平成27年6月14日(日) 会　場：看護研修センター	1,139

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
３－(5) ３職能合同による活動	1) ３職能合同による活動 【重・３】	○保健師・助産師・看護師合同研修会 未定 会　場：看護研修センター	214
３－(6) 看護業務及び制度に関する政策提言事業	1) 看護関連政策への提言 2) 看護職の看護政策等への関心の喚起 3) 准看護師制度問題についての活動 4) 准看護師２年課程（通信制）への進学支援 5) 日本看護協会奨学金貸与の紹介 6) 進学支援のための相談	○関係行政・関係機関等への提言・要望 ○県議会看護問題議員連盟等への要望書提出 ○看護職員確保施策等に関する意見交換会（島根県・看護協会・看護連盟） ○看護の政策課題の実現に向けての研修会開催 ・看護協会・看護連盟合同管理者・教育者セミナー 開催日：平成 27 年９月５日(土) 講　師：伊勢田暁子氏 東京医科歯科大学大学院非常勤講師 ・看護協会・看護連盟合同研修会 ○日本看護協会との連携による活動の推進 ○准看護師問題に関する情報収集及び情報提供 ・会員、非会員：ホームページ、広報誌あかね雲等で情報提供 ○看護師２年課程（通信制）進学に向けた支援 ○准看護師進学支援研修 講　義：最近の看護の動向 講　師：島根県看護協会長　春日順子氏 講　義：褥瘡ケア 講　師：清水美穂子氏 島根大学医学部附属病院 皮膚排泄ケアCN 開催日：未定 会　場：出雲市民病院 ○ホームページおよび広報誌あかね雲等による周知 ○准看護師研修、看護管理者研修時説明 ○准看護師等の相談対応（ナースセンター）	

４．在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
４－(1) 在宅ケア・訪問看護の促進事業	**1) 協会立訪問看護ステーション機能の充実** **【重・３】** **2) 安心・安全な在宅医療のための研修会** **【重・３】**	○看護学生等の訪問看護実習への協力 ○関係団体との連携 ○医療連携の推進（退院調整部門との連携の強化・充実） ○在宅療養を支える訪問看護の普及・推進研修会 テーマ：退院支援・在宅ケア・訪問看護の連携について学び、お互いの連携を図る 講　師：宇都宮宏子氏　在宅ケア移行研究所 開催日：平成 27 年 10 月 25 日(日) 会　場：看護研修センター ○訪問看護師研修会（初級・中級・管理者コース他８回開催）	
４－(2) 地域の健康づくり推進事業	1) まちの保健室活動への支援	○「まちの保健室」事業への支援 常設：松江、雲南、出雲、浜田 ○イベント型まちの保健室実施 ○地域における関連団体等イベントへの協力	
４－(3) 出産・子育て支援事業	1) 両親学級の実施	○夫婦への出産準備教育（再掲） 開　催：松江 11 回・雲南４回・出雲 10 回・江津３回	
４－(4) 訪問看護師養成事業	1) 訪問看護師の養成 2) 訪問看護研修開催	○訪問看護師養成講習会（再掲） 期　間：平成 27 年５月 15 日～ 10 月 28 日 会　場：看護研修センター ○精神科訪問看護研修 開催日：平成 27 年６月 14 日・21 日・28 日	

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
4－(5) 災害時の看護支援活動に関する事業	1）災害支援ナース登録推進

５．日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
５－(1) 看護に関する啓発事業	1）諸会議等への出席

事業細目	事　　業	内　　容	事業費 単位(千円)
７－(3) 円滑な組織運営	1）諸会議の開催	○公益社団法人島根県看護協会通常総会 平成 27 年 6 月 6 日(土) ビッグハート出雲 ○理事会　開催　年 6 回以上 ○常務理事会　年 6 回以上 ○職能委員会 ・保健師職能委員会　年 5 回以上 ・助産師職能委員会　年 5 回以上 ・看護師職能委員会 （Ⅰ・Ⅱ）年 5 回以上 ○常任委員会 ・会員委員会　年 5 回以上 ・教育事業委員会　年 8 回以上 ・社会経済福祉委員会　年 5 回以上 ・広報委員会　年 5 回以上 ・学会委員会　年 5 回以上 ・在宅ケア・訪問看護推進委員会　年 5 回以上 ・推薦委員会　年 5 回以上 ・災害看護委員会　年 5 回以上 ・医療安全推進委員会　年 5 回以上 ・認定看護管理者教育運営委員会　年 5 回以上 ○特別委員会 ・ＷＬＢ推進委員会　年 5 回以上 ・緩和ケアアドバイザー養成研修運営委員会　年 5 回以上 ○合同委員会　開催 1 回 ○「看護の日」実行委員会　1 回 ○会員登録システム（ＪＮＡＳ）の運用・管理 ○表彰・各受賞候補者の推薦 ・日本看護協会長表彰 ・島根県看護協会長表彰 ・島根県看護協会名誉会員 ○災害・慶弔見舞 ○人権問題職場研修会	2,000 800 1,203 2,395 190
７－(4) 広報・渉外活動	1）広報活動 2）看護連盟との連携 3）社会福祉協議会との連携	○ホームページを活用した情報発信 ○新聞広告共催後援 ○日本看護連盟通常総会平成 27 年 6 月 2 日(火) ○島根県看護連盟通常総会平成 26 年 6 月 27 日(土) ○職場研修サポート事業への協力	

第一号議案

平成 27 年度
公益社団法人島根県看護協会改選役員、推薦委員の選任（案）

（1）役　　員

島根県看護協会定款第２８条１項に基づく役員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第１３条第１項の規定に基づき次の役員の選任を求める。

役員名	氏名	職種	施設名
理事（副会長）	小森　惠子	看護師	公益社団法人島根県看護協会
職能理事（保健師）	佐藤　多津美	保健師	松江市保健センター
支部理事（松江）	中島　富江	看護師	松江赤十字病院
支部理事（出雲）	西野　礼子	看護師	大曲診療所
支部理事（益田）	澄田　凉子	看護師	益田赤十字病院
支部理事（隠岐）	和田　玉美	保健師	隠岐の島町役場
監事	住田　佳子	看護師	個人会員

（2）推薦委員

島根県看護協会定款施行細則第１０条３項に基づく推薦委員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第１０条第１項の規定に基づき次の推薦委員の選任を求める。

役員名	氏名	職種	施設名
推薦委員	林　清子	保健師	雲南保健所
推薦委員	陶山　洋子	保健師	雲南市役所
推薦委員	名原　千穂	助産師	大田市立病院
推薦委員	黒崎　由利子	看護師	出雲市立総合医療センター
推薦委員	吉廻　裕子	看護師	島根県立中央病院
推薦委員	前島　里子	看護師	雲南市立病院
推薦委員	隠岐　悦子	准看護師	松江生協病院

報告事項

平成 27 年度　収支予算の概要

本会は、平成 24 年度からの公益社団法人への移行に先立ち、新公益法人制度に準拠した公益法人会計基準（20 年会計基準）を平成 23 年度から適用しています。公益社団法人は法律上、損益ベース（正味財産増減計算書）の予算書の作成が必要であり、従来から使用してきた資金ベースの収支予算書の作成は、法律上は任意ですが、予算管理の手段としては収支予算書が引き続き有効であることから、収支予算書の作成も会計処理規則で定めています。このため、本会の予算書は、従来からの「収支予算書」と法令で必要となる「正味財産増減予算書」の２形式で構成されていますが、よりわかりやすい資金ベースの「収支予算書」を掲載しています。

平成 27 年度予算は、重点事業の実施費用などに必要な予算を確保しながら、公益社団法人の要件として本会に求められる財務の三基準（収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額）はクリアできる構成となっています。

平成 27 年度 収 支 予 算 書

（単位：千円）

科　目 ＼ 予算額等	当年度予算額	前年度予算額	増　減	備　　考
事業活動収支の部	13,300	12,250	1,050	
事業活動収入	381,914	388,543	△ 6,629	
特定資産運用収入	10	10	0	
特定資産利息収入	10	10	0	退職積立預金利息
会費等収入	76,628	75,588	1,040	
会費収入	72,228	71,188	1,040	会員 5,556 名（@ 11,000 円＋@ 2,000 円）× 5,556 名対前年 80 名増
入会金収入	4,400	4,400	0	入会者 440 名
事業収入	290,596	301,845	△ 11,249	
事業収入	15,564	22,302	△ 6,738	受講料収入
委託金収入	37,929	33,367	4,562	島根県、日本看護協会委託事業収入
衛星通信協力金収入	230	280	△ 50	衛星研修、インターネット研修協力金
介護保険利用料収入	142,668	145,506	△ 2,838	訪問看護ステーション事業収入
健康保険利用料収入	85,770	92,204	△ 6,434	訪問看護ステーション事業収入
居宅介護利用料収入	4,481	4,466	15	訪問看護ステーション事業収入
その他の利用料	3,954	3,720	234	訪問看護ステーション事業収入
補助金等収入	11,580	8,100	3,480	
補助金収入	3,480	0	3,480	島根県補助金（看護職員確保対策事業）
助成金収入	8,100	8,100	0	日本看護協会助成金（教育事業、看護の普及啓発事業）
寄付金収入	500	500	0	法人からの寄付金
雑収入	2,600	2,500	100	
受取利息収入	200	200	0	預金利息、Ｔ＆Ｄホールディング株式配当
雑収入	2,400	2,300	100	大同生命手数料、貸室収入、自動販売機手数料、電柱敷地料他
他会計繰入金収入	0	0	0	

科目 ＼ 予算額等	当年度予算額	前年度予算額	増　減	備　　考
事業活動支出	368,614	376,293	△ 7,679	
事業費支出	356,214	364,378	△ 8,164	
役員報酬支出	9,940	6,500	3,440	会長、業務執行理事報酬
職員給料支出	102,352	106,252	△ 3,900	職員給料
臨時雇用賃金支出	28,652	30,006	△ 1,354	訪問看護ステーション非常勤職員賃金、研修会等臨時雇用職員賃金
職員手当支出	57,325	64,196	△ 6,871	通勤手当、賞与、時間外勤務手当他
退職給付支出	4,100	4,590	△ 490	中小企業退職金共済事業掛金
福利厚生費支出	28,348	29,077	△ 729	社会保険料、健康診断料他
旅費交通費支出	19,842	18,843	999	研修講師等、委員会活動、各種事業協力員、職員旅費
通信運搬費支出	6,304	6,124	180	郵便切手、レターパック、電話料、宅配業者利用料他
消耗什器備品費支出	930	980	△ 50	訪問看護ステーション医療用具、訪問看護車両タイヤ他
消耗品費支出	10,111	10,495	△ 384	コピー用紙、ファイル等事務用品他
修繕費支出	2,290	2,190	100	施設設備保全修繕費、訪問看護車両修繕費他
広告宣伝費支出	530	492	38	新聞広告、訪問看護ステーション広告料他
印刷製本費支出	6,453	6,630	△ 177	教育計画、各種研修報告書、封筒他
燃料費支出	3,592	3,712	△ 120	訪問看護車両燃料代
光熱水料費支出	6,169	5,550	619	電気、ガス、水道、灯油代他
使用料及び賃借料支出	28,489	26,162	2,327	パソコン、電話機等リース物件リース料、他施設会場使用料他
図書新聞費支出	2,476	2,375	101	書籍、新聞、追録代他
保険料支出	3,220	3,271	△ 51	建物火災保険、訪問看護車両任意保険他
諸謝金支出	15,008	18,096	△ 3,088	研修講師謝金
渉外費支出	550	540	10	訪問看護利用者の見舞金・供花料他
食糧費支出	1,670	1,695	△ 25	研修講師、協力員等昼食代、委員会昼食代、研修講師茶菓代他
租税公課支出	3,305	3,284	21	消費税、訪問看護車両自動車税、収益事業に係る法人税他
負担金支出	2,159	1,806	353	研修参加費、協会、各訪問看護ステーション加入団体年会費他
助成金支出	0	0	0	
寄付金支出	60	60	0	大災害時等の寄付金
委託費支出	10,686	9,656	1,030	機械警備、清掃業務、消防設備点検等業務委託料他
衛生材料費支出	656	576	80	訪問看護ステーション衛生材料費
雑費支出	997	1,220	△ 223	口座振込手数料、訪問看護事業その他経費他
管理費支出	12,400	11,915	485	
役員報酬支出	2,065	1,700	365	会長、業務執行理事、非常勤理事、監事報酬
職員給料支出	3,650	3,600	50	職員給料
職員手当支出	1,450	1,600	△ 150	通勤手当、賞与、時間外勤務手当他
福利厚生費支出	1,500	1,000	500	社会保険料、健康診断料他
総会費支出	2,000	2,100	△ 100	定期総会開催経費
理事会費支出	800	800	0	理事会、常任理事会、監査会経費他
旅費交通費支出	800	1,000	△ 200	日本看護協会通常総会予備代議員参加旅費他
通信運搬費支出	0	0	0	
消耗品費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
光熱水料費支出	0	0	0	
渉外費支出	10	0	10	手土産代

科目 ＼ 予算額等	当年度予算額	前年度予算額	増　減	備　　考
食糧費支出	10	0	10	茶菓代
租税公課支出	105	105	0	松江市固定資産都市計画税
雑費支出	10	10	0	口座振込手数料
他会計繰入金支出	0	0	0	
投資活動収支の部	△ 16,752	△ 12,782	△ 3,970	
投資活動収入	1,200	20,700	△ 19,500	
積立金等取崩収入	0	19,500	△ 19,500	
研修センター運営基金取崩収入	0	19,500	△ 19,500	
退職積立金取崩収入	0	0	0	
固定資産売却収入	1,200	1,200	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	
敷金・保証金戻り収入	1,200	1,200	0	訪問看護ステーションやすらぎ建設協力金償還金
リサイクル料預け金戻り収入	0	0	0	
投資活動支出	17,952	33,482	△ 15,530	
積立金等積立支出	11,112	10,952	160	
研修センター運営基金取得支出	11,112	10,952	160	会員 5,556 名　@ 2,000 円× 5,556 名
退職積立金取得支出	0	0	0	
施設整備積立預金取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	6,840	22,530	△ 15,690	
建物附属設備取得支出	0	19,500	△ 19,500	
車両運搬具取得支出	2,800	2,750	50	訪問看護車両 2 台購入
什器備品取得支出	4,000	250	3,750	会員管理システムバージョンアップ、床置型エアコン(別館)
訪問看護積立預金取得支出	0	0	0	
リサイクル料預け金支出	40	30	10	訪問看護車両
財務活動収支の部	△ 994	△ 994	0	
財務活動収入	0	0	0	
リース債務収入	0	0	0	
財務活動支出	994	994	0	
リース債務支出	994	994	0	フルカラー高速プリンターリース料
当期収支差額	△ 4,446	△ 1,526	△ 2,920	
前期繰越収支差額	0	0	0	
当期繰越収支差額	△ 4,446	△ 1,526	△ 2,920	

選　　挙

平成 28 年度
公益社団法人日本看護協会通常総会の代議員・予備代議員の選出について(案)

公益社団法人日本看護協会は、平成 23 年 4 月から公益社団法人に移行しました。
日本看護協会の代議員・予備代議員の選出は、島根県に委託されておりその方法は選挙によります。
平成 23 年度から日本看護協会の通常総会の代議員数は 750 人で、島根県看護協会の代議員は総会の前々年度（平成 25 年 12 月末日）の会費納入者を基礎に算出されます。

島根県看護協会は 5,476 人で代議員数は 6 名です。選出基準は保健師 1 名、助産師 1 名、看護師 2 名、准看護師 1 名とし、5 名を超えるものは職種を問わないとなっています。平成 22 年 2 月理事会において職種を問わない 1 名を看護師とする旨が承認されましたので下記のとおり選出しています。

（1）平成 28 年度日本看護協会代議員候補者

職　　種	氏　　名	施　設　名
保　　健　　師	佐　　藤　　多 津 美	松江市保健センター
助　　産　　師	三　　瓶　　ま　　り	島根大学医学部看護学科
看　　護　　師	日　　原　　千　　恵	島根大学医学部附属病院
看　　護　　師	吉　　岡　　佐 知 子	松江市立病院
看　　護　　師	三　　代　　美 知 子	公益社団法人島根県看護協会
准　看　護　師	景　　山　　貴　　子	出雲市民病院

予備代議員についても選出基準に基づき代議員と同数選出します。

（2）平成 28 年度日本看護協会予備代議員候補者

職　　種	氏　　名	施　設　名
保　　健　　師	徳　　若　　光　　代	公益社団法人島根県看護協会
助　　産　　師	落　　合　　永　　美	島根県立中央病院
看　　護　　師	中　　島　　富　　江	松江赤十字病院
看　　護　　師	西　　野　　礼　　子	大曲診療所
看　　護　　師	澄　　田　　凉　　子	益田赤十字病院
准　看　護　師	辻　　文　　美	石東病院

ホットひといき

島根のお母さん、子供達のために

島根県健康福祉部健康推進課長　知念　希和

島根県健康推進課では、子供から高齢者までの健康づくりや、各種疾病・がん対策などに取組んでおりますが、日頃から看護協会の皆様方には大変お世話になっており、この場をお借りして厚く御礼申し上げたいと思います。

担当業務の中でも、とりわけ、母子保健や周産期医療の分野において、貴協会との結びつきが深く、昨年度から実施されている助産師出向支援モデル事業などは、県内の助産師の育成及び地域の周産期医療の質の向上という観点から、非常に重要な取組みであると感じております。

モデル事業の報告会においては、他院に出向された若い助産師の方が、自らの成長の記録とともに、自院に戻った後の貢献のあり方についてまで、自信と期待に溢れた表情で語る姿に、爽やかな感動が広がっていたように思います。

他の職種への展開の可能性も秘めている点においても重要な取組みとして、今年度も継続されていくことを期待しております。

県では、今年度から、妊娠から出産、育児に至るまでの流れを包括的に支援することを一つのテーマに、島根のお母さんや子供達に寄り添える取組みを進めて参りますので、引き続きのご支援の程、どうぞ宜しくお願い致します。

INFORMATION
インフォメーション

平成27年度島根県看護協会通常総会
日時：平成27年6月6日（土）9：45～
会場：ビッグハート出雲

平成27年度日本看護協会通常総会
日時：平成27年6月9日（火）～10日（水）
会場：神戸国際展示場

平成27年度全国職能別交流集会
日時：平成27年6月11日（木）

平成27年度島根看護学術集会
日時:平成27年7月25日（土）9：45～
会場:ビッグハート出雲

平成27年度会員の入会手続きはお済ですか

【まだ、入会手続きをしていない皆様へ】

平成27年度会員継続申請書を各所属にお届けしてあります。

- 必ず27年度分申請書を使用
- 印字内容に変更がある時は○印、該当箇所下部に訂正内容記入
- 取得職種の免許番号をすべて正確に記入

支部別・職能別会員数（合計）
（平成27年4月30日現在）

合計
保243·助234·看4,587·准199
計5,263

編集後記

田植えの準備で、田圃の水がキラキラ輝いています。会員施設では新人看護職が希望に胸を膨らましています。先輩看護職の皆様ご指導をお願いいたします。

〒690-0049　松江市袖師町7-11　TEL.0852-25-0330　FAX.0852-25-3157
http://www.shimane-kango.or.jp　E-mail:shimakk@carrot.ocn.ne.jp